目標達成計画

事業所名　グループホームすずらん寿楽の家

作成日　：令和2年1月15日

評価結果
市町提出日　：令和2年1月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議へ家族様の参加が見られない。	家族様へ参加頂き、運営推進会議の場をかりグループホームの活動報告をする中、意見交換、指導、助言を頂きながら「認知症」の理解を得、地域に開かれた施設として良好な関係を築いていく。	会議開催前に声かけをおこなう。電話にて通知を行う。案内状を送付する。日常の面会時に参加をお願いする。	６ か月
2	35	いざとゆう時にスムーズな行動がとれる事が必要なため、夜勤職員でもその通り行動する事が可能なチャート式のマニュアルが必要。	災害対策（火災・地震・水害）時に避難出来る様、防災マニュアル（チャート式）を作成し常備することにより、安全を守る。	3ユニットごとに、職員間の（日勤・夜勤）意見交換を行い、迷わない、迅速な行動がとれ、安全に避難が出来るようなチャート式を作成し、又見直し等の意見が有れば、都度検討していく。	３ か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。